

令和 6 年度の発足にあたって

安曇野市教育委員会 教育長 橋渡 勝也

安曇野市教育委員会事務局は 6 課の体制となって、今年度 3 年目を迎えました。市民の期待に応えるべく、行政運営の一層の充実に、皆さんと共に取り組む決意です。

さて、社会の動きも活発になり、私自身もさまざまな行事に参加しています。その中で、発見したことを一つご紹介します。

3 月末に三郷西部認定こども園で「芝の種まき会」があり、その後、遊戯室で給食を一緒に食べることになりました。私の隣と前の席には年長の子が座って、いろいろな会話を楽しみながら、おいしい給食をいただきました。片付けをする場面のことです。ご存じのように、市では、ご飯を毎日持参するのですが、二人ともお弁当包みの隅を寄せて上手に結んでいたのです。布で弁当箱を包むことは、靴の紐を結ぶことと同じで最初はかなり難しいことだったに違いありません。しかし、毎日毎日の積み重ねによって、一人でできるようになったとお聞きしました。保育士の皆さんが、日ごろの生活の中で小さなことも大事な経験ととらえ、子どもたちの自立を地道に支えていただいた賜物です。

いよいよ 4 月、園や学校には、子どもたちが眼を輝かせて入園入学してきます。万物が躍動する希望の春の始まりです。

本年度は、すべての市民の可能性や幸せがさらに大きく膨らむよう組織相互の連携を一層強化することを目標にしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

結びに、職員お一人お一人が市及び市教育委員会を支えるかけがえのない存在です。健康で安全な生活に努めてください。